

お楽しみ「万葉まこも膳！」



まこもと鹿肉

赤米まこもごはん
蘇(古代のチーズ)
旬の万葉植物
木の実、碁石茶など
まこもづくしの膳です。



写真は万葉まこも膳¥1500の例

10月31日(土) まこも お楽しみメニュー

30食 限定 1500円 12:00 ~

※ お一人様でも、ご予約いただけます (通常3人以上)
ところ：万葉の森公園 万葉亭 053-586-8700



マコモダケ (真菰、カツミ) まこも

^{まこも}真菰苳る ^{みごも}大野川原の水隠りに ^こ恋ひ来し妹が ^こ紐解く吾は
読人知らず (万葉集 卷11-2703)

- ◆神話の時代からその実在が知られているマコモ、日本最古の書物「古事記」や「日本書紀」にも登場する「大地の主」のような植物です。「万葉集」には二十二首詠まれています。9月下旬から11月初旬までが旬。貴族の万葉食「まこも膳」をご賞味ください。
- ◆マコモ刈りやその舟を詠んだ歌もあります。葉の利用も古くは重要で葉は、^{むしろ}菴、^{こも}薦や畳に編まれ、^{こもまくら}菰枕、^{こもぐつ}雪国の菰靴、ちまきなどに使われました。出雲大社など出雲系の神社のしめ縄はマコモで作るのが正式とのこと。マコモは、米よりもはるかに古い穀物で、古代ではマコモも含めて「六穀」だったとの説もあります。

- ・天然の年魚を使った通常の貴族の万葉食「秋の膳」1,500円、1,200円、庶民600円もあります。
(要予約原則3人以上。 営業時間 11:00 ~ 14:00 定休日:月曜日)
- ・問い合わせ：万葉の森公園 053-586-8700 浜北万葉食研究会 月草の会 090-7611-5370